

日语一级复习：一级词汇整理（四）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E4_B8_80_E7_c105_147008.htm た行たいしょ（）
#12539. しみにしていたキャンプも、雨で台しになった。「送、糟蹋」 タイミング #12539. ひ弱だった彼も、苦しめてからすっかりたくましくなった。「、旺盛、健」 たくみ（巧み） #12539. 相手が大物なので、をえると任にもなりかねない。「理、付」 だいなし（台し） #12539. いつみごとを切りだそうかとタイミングをらっている。「」 たくましい（逞しい） #12539. は、巧みにを操ってを追いんでいく。「巧妙、精巧」 たずさわる（携わる） #12539. り上げの目を成する。「成、完成」 たてまえ（建前） #12539. 本音と建前はだ。「面」 たどる（る） #12539. 破の命をたどる。「走向」 たばねる（束ねる） #12539. 町内を束ねる。「管理、整」 だぶだぶ #12539. ソスをだぶだぶにかける。「、盈」 たもつ（保つ） #12539. 彼の技があれば、一日で仕上げるのはたやすい。「容易、易」 たよう（多） #12539. 月曜の朝は、少し体がだるいように思う。「倦、慵」 たるむ（弛む） #12539. 一民族から成る国家は数少ない。「一」 ちやくもく（着目） #12539. 田中さんは一人っ子なので、ちやほやされて育った。「溺、」 ちゅうこく（忠告） #12539. そんなは、私をれるための中にすぎない。「中、」 ちょうほう（重宝） #12539. いろいろに使えて重宝な用具。「便利、用」 ちやくちやく #12539. ちらりと #12539. 彼女は、一日のほとんどをにやす。「花」 #12539. 挑者はチャンピオンにれて、力の差を痛切に

感した。「痛切、深切」つかのま（束の）#12539. 企画会には及んだが、月みな案しか出なかった。「平庸、平凡」#12539. がむしゃらにいてばかりいると、体力がつきてしまう。「用完、尽」つくす（尽くす）#12539. つくづく会社が嫌になった。「深切、痛切」#12539. れを告げる面は、をわれる。「告知、通知」つじつま（）#12539. 失礼にならないよう言をむ。「慎、慎重」#12539. んで新年のおびを申し上げます。「、敬」つっぱる（突っる）#12539. 横腹が突っる。「突然痛」つとめて（努めて）#12539. 彼はあまりのうれしさに、ではないかと自分のほおをつねってみた。「、掐」つのも（募る）#12539. れればれるほど恋しさが募る。「越越害」つぶやく（く）#12539. 子供のつぶらな瞳をていると、心がなごむ。「」つぶる（瞑る）#12539. いましばらく目をつぶっていてください、そのうちに彼もわかってくれるでしょう。「假不知道」つまむ（摘む）#12539. どうぞ手でつまんで食べてください。「抓、」#12539. 国境近くに山々がなっていた。「成排、」#12539. 委の末席につらなる。「列席」つらぬく（く）#12539. 河がしの中央をいて流れる。「穿」つらねる（ねる）#12539. 料には家族手当や住宅手当が含まれている。「津、」ていぎ（定）#12539. 企との提携が、唯一残された会社再建の道です。「作、合作」ていさい（体裁）#12539. 私はお体裁を言えない性格だ。「奉承」ておくれ（手れ）#12539. 犯人逮捕の手がかりを、一般市民からの情によって得た。「索、」てがける（手ける）#12539. 忙しいので、あまり手数がかかる料理は作れなかった。「麻、周折」#12539. 朝は、がないので、パンとコヒで

手に食事をませる。「」てきぎ（宜）#12539. 彼は手よくを料理した。「手法、本」でくわす（出会す）#12539. 作に入るまえに手をしておく。「程序、次序」てぢか（手近）#12539. てぢかな例をげる。「常、近」てつきり（手つきり）#12539. 彼らは、夜をして、翌日の会の料をした。「（夜）」でなおし（出直し）#12539. 事件の容疑者が、今夜、指名手配された。「通」#12539. 手はず通りなら、彼はもう到着しているだ。「、程序」てほん（手本）#12539. 彼は学生のよい手本だ。「模、榜」てまわし（手回し）#12539. 今あなたの手元にある印をお借りしたいのですが。「身、手」てんじる（じる）#12539. 彼女はてんで作法を知らないので困る。「毫、完全、根本」といあわせる（い合わせる）#12539. 当社のキャッチフレーズはざん新なものにしたい。「本、在」どうかん（同感）#12539. これだけ点差をつけられては、とうていてないだろう。「如何也」どうとう（同等）#12539. 意を表する、堂々とした度をくずさないようにした。「堂堂正正、所忌」どうにか#12539. どうやら雨も上がったようだから、外に出けよう。「多半、大概」#12539. 汽笛がだんだんとざかる。「」#12539. 12月はとかく忙しくて、おちつかない。「那、不知不之」#12539. 彼は理由もなく人をとがめることはしない。「、」#12539. とがめるからをいじっちゃいけないよ。「、炎」ときおり（折）#12539. がとぎれてまずい沈のが流れた。「、中」どくじ（独自）#12539. 彼は医になるという目的を遂げた。「到、完成」とだえる（途える）#12539. 地震が起こった、私はとっさにガスの火を消した。「猛然、立刻」#12539. 突如彼は席を立ち

、そのまま教室から出て行った。「突然」とどこおる（滞る）#12539.夕のラッシュは、の流れが滞る。「堵塞」#12539.える）#12539.交をととのえる。「成、妥」となえる（唱える）#12539.自分の立がくなると、父はすぐとぼける。「胡塗」#12539.もう三ヶ月も失中なので、金が乏しくなってきた。「缺乏」ドライ#12539.ドライな取りい。「枯燥味」トラブル#12539.エンジントラブルでが走行不能になる。「故障、事故」とりあえず（取り敢えず）#12539.とりあえずビルをくれ。「、姑且」とりわけ#12539.最高のフランス料理を食べて、舌がとろけそうだった。「溶化」#12539.先生の名前を度忘れしてをかいた。「一想不起」とんだ#12539.おまえはとんだことをしてくれたね。「重的」#12539.り上げの目を成する。「成、完成」たてまえ（建前）#12539.本音と建前はだ。「面」たどる（る）#12539.破の命をたどる。「走向」たばねる（束ねる）#12539.町内を束ねる。「管理、整」だぶだぶ#12539.ソスをだぶだぶにかける。「、盈」たもつ（保つ）#12539.彼の技があれば、一日で仕上げるのはたやすい。「容易、易」たよう（多）#12539.月曜の朝は、少し体がだるいように思う。「倦、慵」たるむ（弛む）#12539.一民族から成る国家は数少ない。「一」ちゃくもく（着目）#12539.田中さんは一人っ子なので、ちやほやされて育った。「溺、」ちゅうこく（忠告）#12539.そんなは、私をれるための中にすぎない。「中、」ちょうほう（重宝）#12539.いろいろに使えて重宝な用具。「便利、用」ちよくちよく#12539.ちらりと#12539.彼女は、一日のほとんどをにやす。「花」#12539.挑者はチャンピ

オンにれて、力の差を痛切に感した。「痛切、深切」つかのま（束の）#12539. 企画会はに及んだが、月みな案しか出なかった。「平庸、平凡」#12539. がむしゃらにいてばかりいると、体力がつきてしまう。「用完、尽」つくす（尽くす）#12539. つくづく会社が嫌になった。「深切、痛切」#12539. れを告げる面は、をわれる。「告知、通知」つじつま（）#12539. 失礼にならないよう言をむ。「慎、慎重」#12539. んで新年のおびを申し上げます。「、敬」つっぱる（突っる）#12539. 横腹が突っる。「突然痛」つとめて（努めて）#12539. 彼はあまりのうれしさに、ではないかと自分のほおをつねってみた。「、招」つのる（募る）#12539. れればれるほど恋しさが募る。「越越害」つぶやく（く）#12539. 子供のつぶらな瞳をていると、心がなごむ。「」つぶる（瞑る）#12539. いましばらく目をつぶっていてください、そのうちに彼もわかってくれるでしょう。「假不知道」つまむ（摘む）#12539. どうぞ手でつまんで食べてください。「抓、」#12539. 国境近くに山々がなっていた。「成排、」#12539. 委の末席につらなる。「列席」つらぬく（く）#12539. 河がしの中央をいて流れる。「穿」つらねる（ねる）#12539. 料には家族手当や住宅手当が含まれている。「津、」ていぎ（定）#12539. 企との提携が、唯一残された会社再建の道です。「作、合作」ていさい（体裁）#12539. 私はお体裁を言えない性格だ。「奉承」ておくれ（手れ）#12539. 犯人逮捕の手がかりを、一般市民からの情によって得た。「索、」てがける（手ける）#12539. 忙しいので、あまり手数がかかる料理は作れなかった。「麻、周折」

#12539. 朝は、がないので、パンとコヒで手に食事をませる。
。「」てきぎ（宜）#12539. 彼は手よくを料理した。「手法、本」でくわす（出会す）#12539. 作に入るまえに手をしておく。「程序、次序」てぢか（手近）#12539. てぢかな例をげる。「常、近」てつきり（手つきり）#12539. 彼らは、夜をして、翌日の会の料をした。「（夜）」でなおし（出直し）#12539. 事件の容疑者が、今夜、指名手配された。「通」#12539. 手はず通りなら、彼はもう到着しているだ。「、程序」てほん（手本）#12539. 彼は学生のよい手本だ。「模、榜」てまわし（手回し）#12539. 今あなたの手元にある印をお借りしたいのですが。「身、手」てんじる（じる）#12539. 彼女はてんで作法を知らないで困る。「毫、完全、根本」といあわせる（い合わせる）#12539. 当社のキャッチフレーズはざん新なものにしたい。「本、在」どうかん（同感）#12539. これだけ点差をつけられては、とうていないだろう。「如何也」どうとう（同等）#12539. 意を表する、堂々とした度をくずさないようにした。「堂堂正正、所忌」どうにか#12539. どうやら雨も上がったようだから、外に出けよう。「多半、大概」#12539. 汽笛がだんだんとざかる。「」#12539. 12月はとかく忙しくて、おちつかない。「那、不知不之」#12539. 彼は理由もなく人をとがめることはしない。「、」#12539. とがめるからをいじっちゃいけないよ。「、炎」ときおり（折）#12539. がとぎれてまずい沈のが流れた。「、中」どくじ（独自）#12539. 彼は医になるという目的を遂げた。「到、完成」とだえる（途える）#12539. 地震が起こった、私はとっさにガスの火を消した。

「猛然、立刻」 #12539. 突如彼は席を立ち、そのまま教室から出て行った。「突然」とどこおる（滞る） #12539. 夕のラッシュは、の流れが滞る。「堵塞」 #12539. える） #12539. 交をととのえる。「成、妥」となえる（唱える） #12539. 自分の立がなくなると、父はすぐとぼける。「胡涂」 #12539. もう三ヶ月も失中なので、金が乏しくなってきた。「缺乏」
ドライ #12539. ドライな取りい。「枯燥味」トラブル #12539. エンジントラブルでが走行不能になる。「故障、事故」とりあえず（取り敢えず） #12539. とりあえずビルをくれ。「、姑且」とりわけ #12539. 最高のフランス料理を食べて、舌がとろけそうだった。「溶化」 #12539. 先生の名前を度忘れしてをかいた。「一想起」とんだ #12539. おまえはとんだことをしてくれたね。「重的」 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com